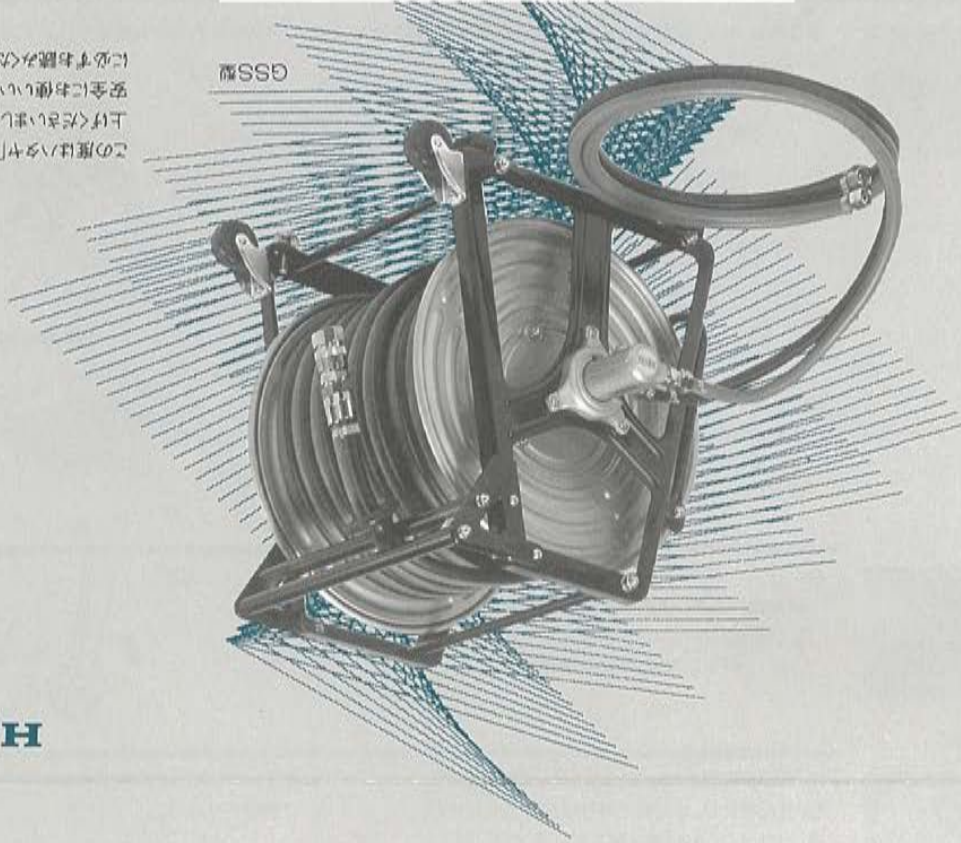


この度はハタヤ「77カスール」をお買い上げくださりありがとうございます。安全にお使いいただくための使用の前にお読みください。

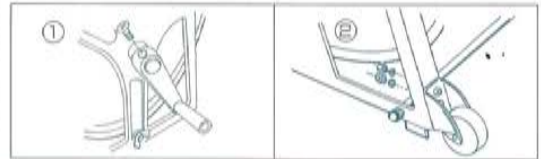
GSS型



HATAYA

### 付属部品の 取付方法

- ハンドル／ハンドルを本体のハンドル軸に差し込んでください。ハンドル軸の平面部と、ハンドルの取り付け穴を合わせ、ネジ(添付)で取り付けてください。①
- キャスター／キャスターをフレームの取り付け穴に、ビス、スプリングワッシャ、ナット(各4個添付)でしっかり取り付けてください。②



### 製品仕様表

GSS型仕様

型 式	ホース仕様							本体入出部接続金具				
	長さ (m)	内径 (%)	外径 (%)	形 状	常用圧力 (kg/cm <sup>2</sup> )	破壊圧力 (kg/cm <sup>2</sup> )	吹管取付金具		逆火防止器	酸 素	アセチレン	
							酸 素	アセチレン				
GSS-0	ガスリール本体丈							—		—	—	—
GSS-20	20	7.3	14.3	スパイラル 編糸補強 特殊合成 ゴム製 平滑 ツインホース	10以下	50以上	M16×P1.5	M16×P1.5	—	右ネジ ニップル M16×P1.5	左ネジ ニップル M16×P1.5	
GSS-30	30						右ネジ 袋ナット	左ネジ 袋ナット				
GSS-20Z	20						逆火防止器(ミニタックル) クイックジョイント(アポロロック) 確認一式					逆止弁作動圧力 0.015kg/cm <sup>2</sup>
GSS-30Z	30											

\*一次ホース2m付(GSS-0を除く)

### オプションパーツ仕様表

ハタヤジョイントパーツ、ホース仕様

型 式	品 名	摘 要
20HS	77ツインホースセット	内径7.3φ×外径14.3φ×20m 取付金具付
30HS	77ツインホースセット	内径7.3φ×外径14.3φ×30m 取付金具付
20HSZ	77ツインホースセット	内径7.3φ×外径14.3φ×20m 逆火防止装置付
30HSZ	77ツインホースセット	内径7.3φ×外径14.3φ×30m 逆火防止装置付
2HS	一次ホース	内径7.3φ×外径14.3φ×2m 取付金具付

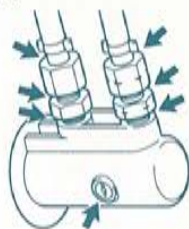
# ご使用になる前に

安全と作業合理化のため、ハタヤ77ガスリールはガス溶断作業手順に従って正しくご使用ください。

## 点検

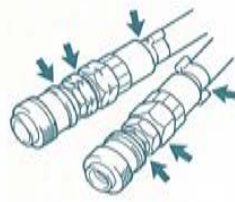
●各接続部や回転部等ガスの流路は、作業開始時に石けん水等でガス漏れのない事を確認してください。

(図1)



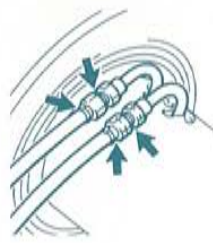
〈分配器〉

(図2)



〈ホース先端部〉

(図3)



〈中筒接続部〉

●ゴムホースは古くなると老化して割れが発生し、ガス漏れを起こす恐れがあるため、定期的に石けん水又は水中に入れ漏れの検査を実施してください。この場合ホース内の加圧は油分を含まない薬水又は空気を使用してください。(図4)

(図4)



## ホースの 取付方法

●ホースを取り付ける際は2ヶのスパナを使用し取り付けナット部を固定して、ジョイント金具のナットを酸素側は右へ、アセチレン側は左へしっかりと締めつけてください。

(図5) (分配器部、中筒接続部)

(図5)



〈アセチレン側〉

## リングの 交換方法

リングよりガスが漏れる場合は、右記要領にて、リングの交換を行うか、販売店経由にて弊社へ修理にお出しく下さい。

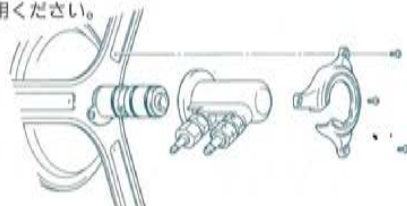
1. 分配押え器のねじ(3本)をはずしてください。
2. 分配押え器、分配器を取りはずしてください。
3. リング(3ヶ)を交換してください。

古いリングを除去し、中心軸や分配器内に塵埃が付かないよう注意してください。中心軸のリング溝にグリースを塗布し、リングを嵌め再度グリースをリングに充分塗布してください。

4. リング交換後分配器は内面に傷をつけないように気をつけて取り付けください。(内面に傷がつくとガス漏れの原因となる事があります。)

※リング(P-24,NBR)、グリース(当社指定)をご使用ください。

(図6)



◆リング交換が完了しましたら必ず石けん水等で漏れのない事を確認してください。

## ■ご使用上の注意

- 常用圧力は10kg/cm以下でご使用ください。
- 分配器に外部より強い力を与えたり、分配器に接続されているホースを引っ張った状態にしないでください。分配器内面を傷つけ、ガス漏れの原因となる恐れがあります。

(図7)



- 作業中は本体及びゴムホースに火花がかからないよう注意してください。又ゴムホースは踏まないようにしてください。(図7)
- 本体の移動、取扱いの際には強い衝撃を与えないようお使いください。特に分配器・ニップル等ガスの流路に強い衝撃を与えると、ガス漏れ、破損の原因となる恐れがあります。
- ガス漏れ等で分解を必要とするときは、販売店経由にて弊社へ修理にお出しく下さい。
- 当社規格部品以外は使用しないでください。
- 危険ですから改造しないでください。

## ■逆火防止について

逆火を防ぐため溶断作業時は下記の事を守ってください。

1. 点火時の逆火を防止するために先にアセチレンのみを出して点火してください。この際アセチレンホース内を十分にアセチレンで置換した後行ってください。次に酸素を徐々に出し所要の標準炎を作ってください。(酸化炎での使用は逆火の原因となりますので注意してください。)
2. 作業を中断するときは、作業開始時の逆火を防止するため酸素がアセチレン内に逆流しないよう吹管の酸素弁を閉じ、次に燃料ガス弁を閉じてください。

※逆火による二次災害の防止及び本体の損壊を防ぐためゴムホース先端に逆火防止器の取り付けをお勧めします。(GSS-Z型には標準装備)

## ■ゴムホース取扱いについて

- 点検等で不良箇所が発見されたゴムホースは、交換または不良箇所をとり除き専用の継手を使用して補修してください。またゴムホースまで逆火した場合は、ゴムホース内にススが付着し再び逆火を起こす原因となりますので交換してください。
- ゴムホース内に異物が混入すると静電気が発生し、着火爆発の恐れがあります。ゴムホース内は常に清浄に保ってください。

# アガスリール GSS型